



図書館だより



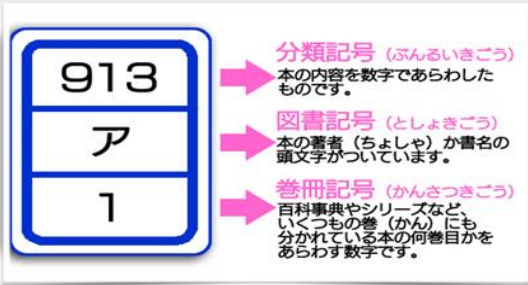
2023.5 | 伊丹市立東中学校 | 図書室

図書室の使い方

- 入り口で氏名を記入し、消毒をしてから入室してください
- 本は大切に取り扱いってください
- 返却期限を守ってください(1週間)
- 図書室は静かに過ごしてください
- 帯出禁止の本は図書室で読んでください
- 何かあればいつでも気軽に声をかけてくださいね！

本の探し方

図書室の本は全て同じルールで並んでいます。このルールで振り分けられた番号が本の背表紙に貼ってあるシール(背ラベル)の数字です。そのルールは日本十進分類法といい、日本の公立図書館の90%以上で使われています。本はこの方法でつけられた背ラベルの番号順に並べられています。右にむかって番号の数字が大きい順になっています。背ラベル上段の数字が同じ時は、背ラベル下段のカタカナの五十音順になっているので、それを覚えてスイスイ本を探してください！本棚の見出しも参考にしてみてください。



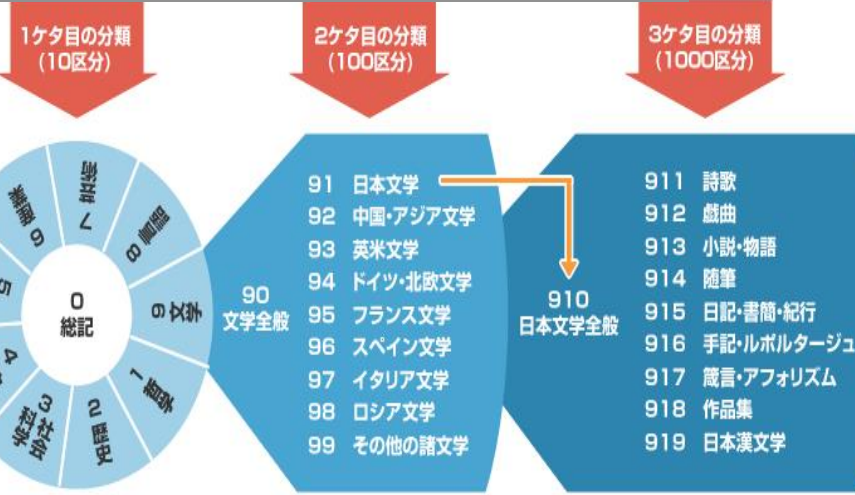
《開館案内》

開館日時：昼休み

貸出冊数：1週間5冊

東中は図書室での貸し出しのほか、ボランティアさんによる移動図書もあります。

ボランティアさんがおすすめの本を選んでくださるので、そちらも楽しみにしてください！(移動図書の開催日は図書館だよりでお知らせします。)



日本十進分類表(NDC)



- 本屋大賞 『汝、星のごとく』 凧良 ゆう 講談社
- 2位 『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇 美緒 集英社
- 3位 『宙ごはん』 町田 そのこ 小学館
- 4位 『爆弾』 呉 勝浩 講談社
- 5位 『月の立つ林で』 青山 美智子 ポプラ社
- 6位 『君のクイズ』 小川 哲 朝日新聞社
- 7位 『方舟』 夕木 春央 講談社
- 8位 『光のところにいてね』 一穂 ミチ 文芸春秋
- 9位 『川のほとりに立つ者は』 寺地 はるな 双葉社
- 10位 『#真相をお話しします』 結城 真一郎 新潮社

『爆弾』 呉 勝浩
東京、炎上。正義は、守れるのか。

些細な傷害事件で、とぼけた見た目の中年男が野方署に連行された。たかが酔っ払いと見くびる警察だが、男は取調べの最中「十時に秋葉原で爆発がある」と予告する。直後、秋葉原の廃ビルが爆発。まさか、この男“本物”か。さらに男はあっけらかんと告げる。

「ここから三度、次は一時間後に爆発します」。
警察は爆発を止めることができるのか。
爆弾魔の悪意に戦慄する、ノンストップ・ミステリー
◎第167回直木賞候補作

(講談社 BOOK 倶楽部より)

日本最大のミステリランキング ダブル1位獲得
(このミステリがすごい2023版・ミステリが読みたい!2023年版)
これを読まねば、“旬”のミステリーは語れない?!
この本は図書室に置いてありますので、ぜひ読んでみてください!